

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームが目指す理念を明確にする必要がある。	今後、利用者様にとってどのような暮らしを提供していくのかを話し合い、ホーム独自の明確な理念・目標を掲げる。	・ホーム会議にて議題を上げ、全職員で理念の作成を行う。 ・家族様へのヒアリングを通し、現サービス以上の目標設定を行う。	2ヶ月
2	52	掲示物に季節感があまり感じられない。	季節感のある飾りつけや、行事の写真等を掲示し、季節感を感じられるようなフロアを作る。	・利用者様に折り紙で季節の花を作っていたかく。 ・行事毎に写真を掲示する。	2ヶ月
3	19・20	運営推進会議に地域住民・民生委員の参加があまり無い。	地域住民・民生委員に運営推進会議の参加をしてもらう。	・地域の住民や民生委員へのコミュニケーションを積極的に図り、月1回以上はご挨拶を兼ねてホームの状況を報告させていただく。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。